

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

公営企業会計						事務事業分類	基礎点検
事務事業名		下水道施設の統廃合				シート番号	D 建設・整備事業
担当部署名		上下水道	局	下水道	部	下水道建設	課 評価責任者(課長名)
							浦崎

≪ I. 基本情報 ≫

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します		後期実施計画の位置付け
			施策	6	良好な居住環境の形成		無
	2	事業開始年度	平成 28 年度		終了(予定)年度	令和 2 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	下水道法				
	4	関連計画	堺市上下水道ビジョン、単年度実施計画				
5	事業実施の経緯	改築更新等の機会を捉えて、流入水量等の変化に応じた施設の集約・再編を行い適正な配置を行うなど、社会情勢等を踏まえた下水道施設の統廃合を推進する必要があるため。					

≪ II. 事業概要 ≫

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体				
			<input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか。)	市民をはじめとしたお客さま				
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか。)	処理場間ネットワークを段階的に構築することで改築更新の対象施設を重点化し、改築更新費を最低限に抑えることにより、下水道の持続的かつ安定的なサービスを提供します。				
9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	百舌鳥深井汚水線工事の実施 ①スケジュール・・・平成30年度まで ②実施手法・手段・・・マンホール ③事業ボリューム・・・1か所 ④実施箇所・・・泉北水再生センター 出島バイパス線工事の実施 ①スケジュール・・・令和2年度まで ②実施手法・手段・・・内挿管布設φ1000mm ③事業ボリューム・・・布設延長:約2.0Km ④実施箇所・・・出島ポンプ場～古川第2ポンプ場					
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		日本下水道事業団					

≪ III. 投入量 ≫

		項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)		千円	1,240,600	897,060	291,000	470,000
		主な事業費内訳	処理場間ネットワーク	千円	1,240,600	897,060	291,000	470,000
			千円					
			千円					
			千円					
	財源内訳	国・府支出金	千円	620,175	434,825	141,500	139,000	
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
		市債	千円	620,425	453,595	149,500	331,000	
		その他()	千円					
		一般財源	千円	0	8,640		0	
12	人件費 (b)		千円	45,800	36,580	15,630	14,660	
13	総コスト(c)=(a)+(b)		千円	1,286,400	933,640	306,630	484,660	